

平成26年度静岡県中部地区高等学校柔道講習会

【男子試合方法】

- 1 国際柔道連盟試合審判規定により試合を行う。
- 2 試合時間は3分とする。
- 3 試合はリーグ戦を行い、5人制の点取り試合とする。
- 4 各校の希望でAリーグ・Bリーグ・Cリーグに分けて試合をする。
ただし、総体個人戦・Jrの結果からリーグ分けで安全配慮をする場合がある。
Aリーグは総体個人地区予選およびジュニア県大会の得点が上位となるチーム
Bリーグは5位以下でシード権獲得を望むチーム（第9シードまで決める）
Cリーグは練習試合を希望するグループとする
Aリーグ下位2チームとBリーグ上位2チームでタスキ掛けトーナメントで順位をつける

【リーグに関する注意事項】

- 1 申込後のリーグの変更はできない。
- 2 それぞれのリーグで参加校が多い場合は、リーグを増やして試合を行う場合がある。
- 3 各リーグ共通で、出場校数がリーグ順位に満たない場合は、試合結果によりシード順位を繰り上げる。
- 4 各リーグ共通で、出場校数がリーグ順位より多い場合は、試合結果によりシード順位を繰り下げる。
- 5 チームが組めない学校は、合同チームで試合ができる。ただし、シード順位の対象とはならない。
- 6 その他の詳細については、監督打合せ会議により協議する。

【申し合わせ事項】

- 1 A・Bリーグはリーグ戦総当たりとする。Cリーグにおいて、学校単位でチームを組めない場合、状況に応じて試合を行う。A・Bリーグの選手以外の者も参加可能とする。
- 2 少人数（試合成立人数）の登録で参加し、けが人が出た場合は、棄権することを認める。ただし、それぞれのチームで最下位の順位とする。（安全上の配慮）
- 3 審判は当該試合の1つ前の引率教員が行う。ただし、審判ライセンスのない引率教員が該当した場合は、審判ライセンスを持つ引率教員の打合せにより審判を行う。
- 4 審判は2人制とする。
- 5 リーグ戦において、同点・同率の場合について
 - a 勝ち数
 - b 勝ち内容
 - c 負け数
 - d 負け内容
 - e a～dすべて同じ場合は、代表戦を1回行う。（ゴールデンスコアで勝敗を決する）
- 6 その他